

第80号 令和5年5月1日発行



社会福祉法人 至誠学舎東京
高齢者総合福祉施設 吉祥寺ホーム

さくせすふる えいじんぐ

～ 健やかな高齢期を送るための合言葉 ～

〒180-0001

東京都武蔵野市吉祥寺北町2-9-2

TEL 0422-20-0800

FAX 0422-20-0897

URL <http://www.kichijoji-home.com/>

発行責任者 大久保 実

発行 広報委員会

新年度のご挨拶

吉祥寺ホーム ホーム長
吉祥寺老人ホーム 施設長

大久保 実



新型コロナウイルス

イルス感染症
対策が少し緩
和され、数年ぶ
りにお花見が

できたと言う方も多いのではな
いでしょうか。

吉祥寺ホームの周りの花々も
次々満開を迎えました。しばら
く味わえなかった「春」を満喫し
ております。

しかしながら、新型コロナウイルス
が消滅したわけではなく、高齢
者施設では引き続きの対策が必
要とされています。

今年度は、感染対策を講じなが
ら、徐々にコロナ禍前の生活に近
づけて行きたいと考えています。

ご利用者やご家族の皆様、地域
の皆様のご理解とご協力を引き
続きよろしくお願い致します。

また、4月より、法人内の他施設
から3名の職員が異動してまい
りました。

慣れるまで、お時間を頂きます
が、どうぞよろしくお願
い致します。

一日も早く、通常の生活
に戻り、ご利用者がご家



族や地域の皆様と自
由にお会いできる日が
来るよう職員一同今
年度も努力してまい
ります。



新年度のご挨拶

吉祥寺ナーシングホーム 施設長
デイサービスセンター 管理者

能丸 創



桜も散り、新緑
が新たに芽吹く
初夏を感じる
季節となりました
が、皆様にお

かれましてはいかがお過ごしで
しょうか。新型コロナウイルス感
染症の発生から3年が経過しま
した。

いまだ続くコロナ禍において感
染予防対策に取り組んでまいり
ましたが、今後は考え方や対応方
法など様々な場所に応じて変化
が訪れるのではないかと感じて
います。

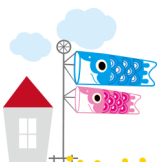
幸い当事業所におきましては、昨
年度は新型コロナウイルスの感
染が発生することなく無事に事
業を終える事が出来ました。

これはひとえに、ご利用者様を
はじめご家族、そして多くの地域
の方々のご理解とご協力を頂き、
事業が運営できました事に心より

お礼申し上げます。

今年度はこれまで新
型コロナウイルス感
染症で開催出来なかつ

た事や地域の方々との交流など
を、どのような方法や手段で開催
出来るのか施設全体で感染予防
に努めながら、知恵を出し合い取
り組んで参りたいと思います。



令和5年度 苦情相談

第三者委員紹介

吉祥寺ホーム 苦情相談 第三者
委員をご紹介します。

○山井 理恵氏 学識経験代表

○松田 正恵氏 地域代表

※今年度の面談希望者様との面談
は令和5年7月・令和6年2月に予
定しております。

※苦情解決パンフレットはエントラ
ンス等各所に設置しております。

※各室の苦情受付担当者も記載し
ています。

さつき祭中止のお知らせ

例年5月の日曜日に開催してござ
います『さつき祭』ですが、今年も新型コロナ
ウイルス感染症予防の為、
中止とさせて頂くことになり
ました。

中止
のお知らせ

ニューフェイスのご紹介

吉祥寺老人ホーム(養護)

この度、吉祥寺老人ホームへ3名の職員が仲間入りしましたのでご紹介させていただきます。



【武田大輔 相談員・主任】

令和5年4月1日より、吉祥寺ホームに着任いたしました。

昨年度までは、同じ法人の「みどりの苑」で生活相談員として勤務しており、デイサービスや居宅介護支援事業所、特別養護老人ホームなど介護保険に係る業務に携わっていました。

この度、新天地である吉祥寺ホームでお仕事をさせていただけることに對し、50歳にして新鮮な気持ちでいっぱいです。少しでも早く、ご利用者の皆さんの生活を支えるメンバーの一員になれるよう、一生懸命励んで参りますので、皆様どうぞ宜しくお願い致します。



【高橋義則 相談員】

はじめまして！

板橋区の富士見地域包括センターから、令和5年4月1日付にて吉祥寺ホームへと配属になりました。今までと同じ相談員としての業務となりますが、施設と在

宅では業務内容が全く違うので、多くの戸惑いと不安な気持ちが入り混じっています。慣れるまで時間が掛かるかもしれませんが、逆に多くの事を学ぶ機会だと思



うので様々な事を吸収していきたいと考えています。今までの固定概念は捨てて、柔軟に考えられるよう取り組んでいきます。

今後ともどうぞよろしくお願い致します。

【茂田順由 相談員】

令和5年2月1日より一階の隣接している吉祥寺ナーシングホーム(特養)より異動して参りました。

15年間、現場で介護の仕事をしてきました。そこでの経験を活かしながら、新しい環境の中で日々学ばせていただいています。

昨今暗い話題が多く、気持ちも沈んでいますが、ご利用者の皆様には穏やかな気持ちで快適なホームでの生活をしていただきたいと思います。

まだまだ未熟者で至らない部分もあり、色々ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、ご利用者のお力になれるように頑張っていきたいと思っています。どうぞ、よろしく宜しくお願い致します。

中庭紹介

吉祥寺ナーシングホーム(特養)

ナーシングホームには、施設内の中心に大きな中庭があります。ご利用者や見学に来てくださった方からお褒めの言葉をいただくことの多い中庭をご紹介します。



中庭には大きなもみじの木があり、その周りに草花が植えられています。植えられている花は、春にはチューリップや菜の花、夏には朝顔のグリーンカーテンやヒマワリ、美味しいブルーベリーの実がなり、毎年収穫を楽しんでいます。

秋にはコスモスや秋の七草であるハギやキキョウ、ナデシコ、フジバカマが咲いており、季節にあつたお花が植えられています。他にも『ハーブコーナー』があり、葉に触れて香りを楽しんでいます。

『お花を見ながらリハビリコーナー』には、明るい色合いの花を中心に植えられています。

中庭はボランティアの方と担当の職員が整備してくださっています。そのボランティアさんに少しお話を伺いました。

Yさん

四季を感じる機会が少ないと思うので、中庭の花を通じて季節の移り変わりを楽しんでもらいたい。



Oさん

咲き揃った色とりどりの花が傍らにあったなら、さぞかし心穏やかな毎日を暮らせるだろう。

このような想いで中庭の整備をしてくださっています。

コロナ禍により、今まで以上に外出できる機会がなくなっていました。これからも中庭でのお茶会やお散歩で、外気浴や気分転換などを

楽しめる時間をつくっていただけたらと思います。

最後に、吉祥寺ホームの敷地内に植えてある桜が居室の窓から見え、とてもきれいです。ですが見られる場所が限られてしまうので、毎年桜の咲く時期になると「中庭に桜があったら良かったなあ」という声が聞かれます。今年は居室から外に出てお花見をしました。その様子をお届けします。



家族介護者教室の紹介

デイサービスセンター



デイサービスセンターでは、武蔵野市の委託を受け、在宅で高齢者を介護しているご家族の支援を目的とした『家族介護者教室』を年3〜4回開催しています。

これまで実施した介護者教室では、管理栄養士や機能訓練指導員、歯科衛生士などの専門職が講師となり、口腔衛生や高齢者の食事、介護に関する技術について、実技を交えた講座を開催してきました。

例えば食事の講座では、当日のデイサービスの昼食の試食会を行いました。普通の食事だけではなく、噛む力が弱くなっている方に向けて、細かく包丁で刻んだ食事やペースト状のものも体験していただきました。その他にも宅配業者の介護食のお弁当も試食し、味や柔らかさを、むせない為の工夫の仕方などを実際に食べる事で理解を深めていただきました。「こんなに柔らかいんです



ね。」「口の中で、すぐに溶けていく感じがする。」「介護食だけど、味も美味しい。」「など、食べた感想も好評で、皆さん参考になったと喜ばれていました。

介護者教室には、もう一つ、介護者同士の交流を深めるという目的があります。講義の後に座談会を開き、ご自宅での介護の苦労や困りごと、悩みなどをお互いに語り合っていたいています。介護当事者だからこそ分かって合えるだけに、活発な意見交換の場となっています。

「他の方の話を聞いて、少し気持ちが楽になった。」「自分だけでは、一人ではないんだという感じ。これから頑張れそうです。」「など前向きなご意見をいただき、気持ちをリフレッシュしていただける交流の場となっています。

今年度も、6月・10月・12月・2月に開催予定です。参加費は無料で、ご家族を介護されている方だけでなく、介護に興味のある地域の方もお申込みいただけます。沢山のご参加をお待ちしています。



ラジオ体操を続けています！

在宅介護・地域包括支援センター



今年の春は一気に暖かくなり、あつという間に緑濃い初夏の季節となりました。年々冬から夏にかけての変化が早くなっているように感じます。急激な気温の変化になかなか体がついていけない方も多いのではないのでしょうか。毎年ゴールデンウィーク後は熱中症が増加します。毎日少しずつ体を動かして、夏に負けない体力作りを始めましょう。

吉祥寺ナーシングホーム在宅介護・地域包括支援センターでは、地域の皆様向けの朝のラジオ体操を開始して丸一年になりました。皆で顔を合わせて体操することで、

①「交流」＝気持ちの健康

②地域とのつながりを実感

③「体操」身体機能の維持・向上を目指しています。

月々金の9時45分から約10分、ラジオ体操第一

だけですが、しっかりと体を動かすので、心地よく体がほぐれます。近所の方を中心に毎回7、8名の方が参加しています。



す。続ける事で徐々に顔なじみが増え、前日の野球の結果やお勧めの散歩コースを教え合ったりと、参加者間の自然な交流も増えていきます。

ラジオ体操
開催日：月々金9時45分
約10分
(祝日除く・雨天決行)
場所：吉祥寺ホーム
正面玄関前広場

★次号では参加者の声をお届けします。

【問い合わせ先】

吉祥寺ナーシングホーム
在宅介護・地域包括支援センター
0422-2000847



おやつセレクト

吉祥寺ホーム（食事サービス室）

毎年3月に行う在宅サービス室の「おやつセレクト」はとても好評をいただいております。

今回の実施は、3月6日～11日（月曜日から土曜日まで）の連続6日間でした。

お出ししたセレクトのおやつを紹介させていただきます。

月曜日（3月6日）

- ・白桃ケーキ
- ・カフェモカプリン



火曜日（3月7日）

- ・ティラミス
- ・抹茶プリン



水曜日（3月8日）

- ・モンブラン
- ・甘酒プリン



木曜日（3月9日）

- ・いちごと柚子
- ・栗と桜



金曜日（3月10日）

- ・ミルクレープ
- ・かぼちゃプリン



土曜日（3月11日）

- ・どら焼き
- ・チョコベリープリン



各日とも二種類からお好きなほうを選んでいただき紅茶と共に召し上がっていただきます。



見た目からも楽しんでいただけると調理職員が工夫を凝らし、苺や栗、ミントやブルーベリーのトッピング、生クリームやいちごソースのデコレーションで華やかに仕上げました。



今年度もご利用者の皆様に喜んでいただけるような献立やセレクト企画を行ってまいりたいと思います。



光陰矢の如し

吉祥寺ホーム（ボランティア）

増山綾子（25年）

私が洗濯物をたたむお手伝いを始めたのは、息子たちが第四小学校に通っていた頃です。洗濯物たたみは自宅では面倒な家事ですが、ホームではおしゃべりしながら楽しく作業ができました。四小のお母さんたち6、7人で交代しながらの活動ですが、皆さんと長く親しくさせていただいているのも嬉しいことです。



また活動を再開できるようにすることを願っています。

渡辺眞智子（20年）

散歩中にホームと出会い始まったお付き合いが20年も続くとは思いませんでした。当時大学一年生だった息子がいまや4人の父親になりあつという間の時の流れに驚いています。ボランティア仲間、ご利用者、職員、講演の先生達に会いここまで来たのかなと思います。皆様と共有した時間は貴重な思い出になっています。素敵な出会いに触れ合いありがとうございます。早くコロナが終焉して心穏やかに過ごせますようお願いしております。



MT（15年）

15年、実質12年ですが、講座、研修、リクレーション等学びがあり、人との出会いもあり私の宝物です。コロナ禍でボラ活動はできていませんが、仲間の方々と時々連絡をとり、励まし励まされての日々、心強いです。頭、心、身体のためにボラ再開を願います。

永草敦子（10年）

コロナ禍で活動ができないにもかかわらず、この度の感謝状をいただき恐縮です。ピアノ演奏活動を通じてご利用者様のダイレクトな反応は、私の大事な糧であり試練でもあります。演奏や音に対する想いが以前とは変化しました。今後はリクエストに応える時間も多く取りたいと考えています。

長い期間のご活動ありがとうございます

